

平成28年度 元町小学校 経営方針

＜学校教育目標＞

「たくましく、人間性豊かな元町の子の育成」

一心を通わせ人と豊かな関わりの持てる子—

＜めざす子ども像＞

- かしこい子・・・基礎基本（学力・生活力）を身に付け、自ら、進んで行動し、
(学習上の自立) 責任を持ってやりぬく子
 - ・話をしっかりと聞き、自分の考えを持ち、交流して考えを深められる子
 - ・友だちの良いところを取り入れ工夫できる子
 - ・進んで読書し、分からぬことや興味をもったことを進んで調べられる子
- やさしい子・・・人との豊かな関わりを通じて、豊かな感性を育み、相手を思いやり
(精神上の自立) 自分も大切にできる子
 - ・いつでも気持のいい挨拶やありがとうが言える子
 - ・相手の気持ちを想像し、心の広い子
 - ・友だちに思いやりのある態度で接し、仲良く協力する子
- たくましい子・・・自分の心や体について学び、健康自立に向けての資質能力を
(生活上の自立) 身につける子
 - ・失敗を恐れず、前向きに取り組む子
 - ・学校・家庭で約束を守り、規則正しい生活ができる子
 - ・安全に気をつけ、みんなとしつかり遊べる子

＜めざす学校像＞

- 全ての児童が毎日喜んで登校する学校
- 学ぶ意欲にあふれ規律ある学校風土を創っていく学校
- 保護者や地域と連携し信頼される学校

＜めざす教職員像＞

- 子どもの命を守りきる
- 教育者としての責任を自覚するとともに、その専門性を高める
- 愛情あふれる温かさと厳しさを持ち、信頼される教職員

学校教育の重点を基盤とした学校教育体系

学校教育の重点

伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を切り拓く子ども ～確かな学力・豊かな心・健やかな体～

- ・平成28年度 学校教育において重視する視点
　　—子どもの主体性と社会性の育成を目指して— 「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を高める
- ・学校教育の基本指針
- ・確かな学校教育の9つの視点

Plan

教育指導計画

Do

Check

Action

京都市立元町小学校の教育目標、経営方針

たくましく、人間性豊かな元町の子の育成
～心を通わせ人と豊かな関わりの持てる子～

共有

京都市立元町小学校の目指す子ども像

- かしこい子 (学習上の自立)
- やさしい子 (精神上の自立)
- たくましい子 (生活上の自立)

共有

子どもの現状・子どもにつけたい力、保護者の願いなど

- ・本校は小規模校であるため、クラス替えもなく入学当時から卒業まで大きく変化することがない。互いのことをよく知って折り合いをつけている。
- ・豊かな人間性と相手を思いやることである。
- ・保護者も子どもたちの健やかな成長を願い、学校の取り組みに協力的な保護者が多い。

共有

学年目標

- 各組 「大好きを いっぱい みつけよう」
- 1年 「みんないっしょにかしこくなろう。たすけあってみんななかよし」
- 2年 「スマイル トレイン」
- 3年 「みんなが楽しめるように考えられるクラス」
「すばやく行動できるクラス」
「自分からあいさつするクラス」
- 4年 「信用しあい、協力しあう、笑顔いっぱい 4年生」
- 5年 「みんなで楽しく努力や協力をときずなを深め、たくましいクラス」
- 6年 「愛と勇気と友だちと 16人で最高の思い出をつくろう」

学校評価で振り返り

教育実践

教職員評価で振り返り

「学校運営の着眼点」に即した学校運営